



Japanese utility Model Application Publication No. Sho. 49-21510

Claims

A double top equipment line device characterized in that a normal lighting unit and other devices are provided adjacent each other in a longitudinal direction, a coupling element of one of a plurality of equipment line chassises which are constructed to support a ceiling board at both side peripheries, have an engagement hole at one end thereof and are provided with a protruding coupling element having holes at an opposite end thereof is inserted into the coupling element of the opposite chassis, the engagement hole and the holes are superposed and the chassises are coupled by means of a fixing member.

⑤日本分類

86(4) E 4

⑬ 日本国特許庁

公開実用新案公報

⑪ 実開昭 49-21510

庁内整理番号 6504-22

⑬ 公開 昭 49(1974)・2.23

審査請求 有 (全5頁)

⑤ 二重天井用設備ライン装置

⑫ 実 願 昭 47-61187

⑬ 出 願 昭 47(1972) 5月25日

⑭ 考 案 者 大熊俊彦

川崎市幸区堀川町72 東京芝浦電

気株式会社堀川町工場内

同 守田勲生

同所

⑮ 出 願 人 東京芝浦電気株式会社

川崎市幸区堀川町72

⑯ 代 理 人 弁理士 樺澤義治 外2名

⑥ 実用新案登録請求の範囲

長手方向に沿って通常用照明装置およびその他の設備機器を隣接して配設し両側縁で天井ボードを支持するようになし一端に係合孔を透設すると

ともに他端に透孔を有する連結子を突設してなる設備ラインシャーンの数個のうち、一方のシャーンに他方のシャーンの連結子を挿入し、上記係合孔と透孔とを重合して固着具により両シャーンを縦続接続したことを特徴とする二重天井用設備ライン装置。

図面の簡単な説明

図は本考案の一実施例を示すもので、第1図は装置の見上図、第2図はその要部の斜視図、第3図および第4図はその連結状態の斜視図、第5図はその断面図、第6図は通常用照明装置の取付部の横断面図、第7図はその縦断面図、第8図は他の機器の取付部の横断面図である。4……設備ラインシャーン、8……係合孔、9……連結子、12……透孔、13……固着具、15……通常用照明装置、16……設備機器。

図8

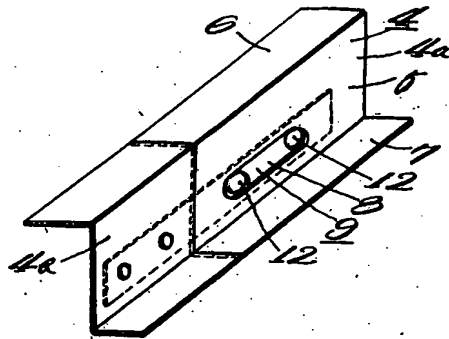


図4

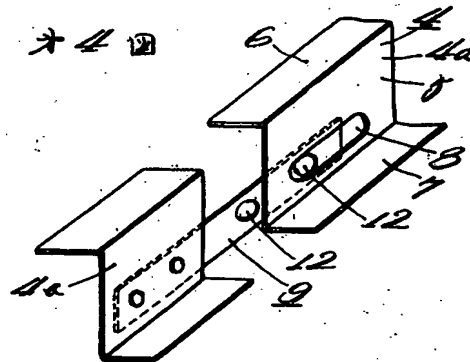
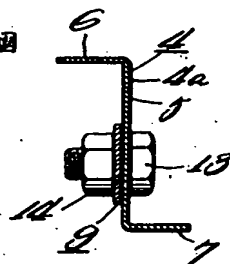


図5



★ 図 12

